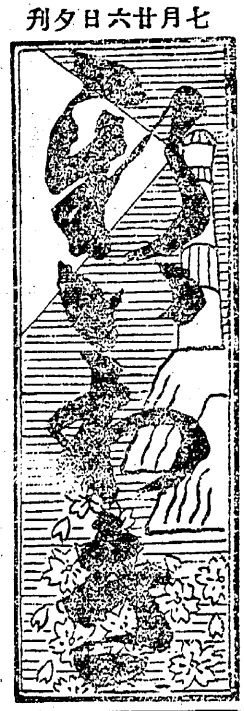
七月廿六日夕刊



休日 日曜 祭日
一ケ月 廿五錢
郵税十五錢一部二錢
廣告料 一行四〇錢
場所指定廿錢増
發行兼編輯印刷人 半谷政喜
發行所 福島縣平町大町五 新いわき新聞社

各炭鑛人員整理で 經營苦に途が立つ

入山の如きは世帶當の收入增 居殘る多數に漸く滿足

石城地方の各炭礦が悲慘な經營苦による從業者の減員整理で解雇された者の境遇は眞に同情すべきであり之れ等失業者に對する救濟を職業紹介所その他別途に於て夫々斡旋されてる所であるが右人員整理による其の後の炭礦は磐炭を初め大體に於て難境打開の策が立つたらしく會社側の方針が築かれたに相俟つて居殘る勞働等にも漸く生活不安を除かれつゝある模樣であつて湯本町入山採炭の如き現存する約一千五百名の家族四千餘の人口に達する世帶數約一千百が整理前まで一世帶當り三十數圓の稼高であつたものが最近四十圓乃至四十圓を超ゆるに至り家賃燃料等を無代で提供されてるので不況の中の生活としてはより以上の望みを却て無理とされ從業者の何れもが非常な滿足であると。

遂に七年度へ 一萬五千圓を繰越

稅務出張所六年度滯納 同所開設以來の不成績

縣稅務平出張所では不況と共に益々增加する滯納一月末から所員總掛りで整理をなしてゐたが九月末日の出納閉さ期までに五年度後期分三百圓、六年度前後期合せて九千九百余圓計約一萬二百余圓の滯納を七年度に繰越さねばならぬ破目に陷つたか更に四月末日を納期とする七年度前期地租附加稅、特別地稅を合せて五千余圓は未納となつて居り前記六年度分を合して一萬五十二百圓は七年度へ繰越しとなつてゐるが斯うした不成績は同所初つて以來のことであると所員も今更呆れ返つてゐるが七年度後期分納期までには何とかして整理をなすべく八月中旬から所員が總出で强制處分を開始することとなつた。

石城簡閲點呼

來月十四日執行

石城郡の本年度簡閲點呼は八月十四日平第一小學校で執行官山本少佐により執行されるので在鄕軍人平町分會では來月上旬頃豫備敎育をなす筈である。

磐城高女 水泳講習

一日から六日間

磐城高女に於ける水永講習會は來る八月一日から六日間久の濱町影磯海岸に開催の筈で各學年の志望者に對し此の程體格檢査を行つたが講師は斯道にかけての達人正木校長自ら之れに當る由で講習生は約百名位になるであらうと。

炎熱の白日下に 平青訓行軍演習

あす平、四倉間で擧行 輕機關銃も參加して

平青年訓練所の耐熱行軍演習は廿七日午前六時半から曾我主事統卒、藤田中尉、山崎少尉、中野、石坂、藤田名伍長指導のもとに平、四倉間で行はれるが參加者四十二名全部自轉車隊を以て編成し當日六時半町役場前に集合、同七時半行動開始途中炎熱下に追擊演習を行ひつゝ四倉町西端に於て壯烈なる遭遇戰を演じ休戰となりそれより四倉海岸に於て水泳演習をなし午後四時頃歸平の豫定であるが當日は青訓所屬輕機關銃一臺も參加する筈である。

北野天滿宮祭典 平町紺屋町北野天滿宮祭典は廿七八兩日執行、小學兒童書畫展覽會、レコードコンサートなどある。

磐城高女の 選手養成

暑中休暇中に

縣立磐城高等女學校では他校試合の雄を養成する爲め暑中休假を利用し東都から招聘せる籠排球の講師星野氏の指導を受けてゐるが昨二十六日選手六十余名の猛練習を行ひ競技部方面は平第三小學校の石田訓導に庭球は二階堂在學中の同校出身先輩に指導を受けた尙ほ來月二十四日から引續き同練習をなす筈である。

交◇通◇受◇難

幼兒跳ね飛さる

小名濱町下町笹川ミキ（三）は二十五日午後六時頃自宅前で遊戯中前方より疾走して來た同町横町小濱自動車部運轉手横橋辰夫（二九）操縱の乘合自動車に跳ねとばされ脚部に一週間の傷害を負つた。

同業者が多くて 四苦八苦の養鷄業

卵一個の價僅か一錢五厘

平町に於ける養鷄者は平町役場で六月末日現在で調査した所によると十羽未滿飼養一〇二戸、十羽以上五十羽未滿六五戸、五十羽以上二〇戸計一八七戸でこの飼養頭數は成鷄雌八、一七〇雄二五〇羽、雛三、二六〇計一一、六八〇羽である。この産卵量は昨年七月から本年六月迄の一ケ年間に六九、五〇〇個に達したが價格は安く一個平均二錢から一錢五厘で目下の相場は百個一圓五十錢見當である。隨つて十羽未滿の飼養者（自家用）を除いては何れも値安のため飼養料との採算がとれず又同業者との競走激しく四苦八苦の末共倒れの形となつてゐる。

磐城炭鑛の プール開き

來八月七日に

石城郡內鄕村の磐城炭鑛では同鑛高坂坑跡に建設中であつたプールが此の程落成したので竣工式を擧げたが來八月七日プール開きを兼ね水泳大會を催す筈である同プールは長さ五十米巾十八米の地方としては相當整つた設備で尙ほ二階建の休憩所並に更衣所を造る計畫中である今夏季は大小河童運で賑はふであらうと。

縣社の氏子と稱し ニセ祈禱札を賣る

さても世智辛い世の中 ニセの神樣各所に出沒

不況の深刻化につれて各種のインチキ商人が無智な町民や農民を惑はすが最近平地方の商家を軒並みに訪問して縣社子鍬倉神社の氏子と稱して怪しげなる祈禱札を一枚五錢十錢位で賣りつける者ありそれも女許りの家と見ると上り口に座り込んで强請賣りに等しい行爲をなすので各方面から非難の聲が擧つてゐるが右に就いて子鍬倉神社側の云ふ所を聞くと

當社では今お札を賣つて居りませんし當社の札賣りは子鍬倉神社と染めぬいた伴天を着て居りますもしその伴天を着てゐない者が札を賣り歩いて居たらそれはニセ者ですから御注意下さい

といふので平署でも無智な迷信家を當て込むかうした惡らつなニセ氏子を嚴重取締ることとなつた。

海水浴客 御用心

浴場荒し横行

廿五日午後六時頃湯本町字傾城地內を徘徊中の男を擧動不審の廉で平署員が取調べると右は湯本町字寶海居住飯野村北白土生れ大橋平太郎（二八）で廿日小名濱海水浴場脫衣場で浴客の金側時計を窃取したほか各地海水泳場を專問に荒し廻つてゐたことを自白した。

好間夏行句會

好間村ぬかご吟社支部では廿九日午後六時から金成磐州宅で夏行句會を開く。

伊藤痴遊氏 新講談

廿九日聚樂館で

新講談師伊藤痴遊の名を以て知られてゐる代議士伊藤仁太郎氏は廿九日來平するので同町南町青年會主催で同日午後七時から聚樂館で講談會を開催することとなつたが會費五十錢、「小村外交と滿蒙」「大久保利通の政治」と題し長講二席を口演すると。

磐炭映畫會

磐城炭礦では從業員慰安のため廿八日午後七時から高坂グランドで映畫會を開催する。

社告

明丑の日は從業員慰安のため休刊させていただきます

愛讀者各位

鮫川に投身 危ふく救はる

平町新川町の大工

廿六日午後一時頃植田町地先鮫川に投身自殺せんとする青年あるのを通行人が發見危ふく救助し植田署で保護を加へてゐるがこの青年は平町新川町六大工職櫛田平太郎方大工宮田繁行（一五）で原因調査中であるが何か深い事情があるらしいが白晝のことではあり狂言ではないかとも見られてゐる。

電話申込少し

平郵便局の本年度開通電話受付は締切あと旬日に迫つたが廿六日現在で九口にしか達せず最初の豫定廿口にはとても達せぬ見込なので十五口を目標として戸石局長自ら街頭に立つて開拓に努める事となつた。

産業方面

セオラリヤのカルカ作り方（三）

石城分場　小島三千雄

育苗、發芽後は切苗を直ちに光線をあてずに初め通風を計るを程度とし除くに弱光にあてます發芽後三週間目頃第一回の移植を行ひ其の養土は苗が植ふであり根も虚弱であるからばん種養土と同樣なものを用七分四方に竹のピンセットで一本つゝ植え灌水は底部より吸はせる樣にして日光に直射せしめない樣にして置きます然して本葉五枚位ひたらば第三回の移植を重分著目の節を通した前記の館土より稍や堅めのものを用ひて一寸五分株間に植え活着後は苗を丈夫に育つ樣心掛けます、此の頃には外氣が乾燥期であるから葉を優美にする爲め葉と灌水がよろしく葉が互に密接する頃になりましたなら初めて三寸鉢に一本つゝ植え付けます

其の後の管理フレーム用の夏期草花は盛夏初苗時代の養成が最も困難なる仕事であつて根元から腐敗して倒れるものが三寸鉢に取る頃になると涼しくなり非常に丈夫になりますから三寸鉢移植根付たら薄い水を施します

ガソリン　モビール油　日本石油株式會社

特約販賣

油問屋　關内油店　磐城平　電話長064•61

支店　郡山市驛前通　電話長八二三
支店　茨城縣關本驛前　電話長平潟七三
油槽所　出張所　平町四丁目　郵便局前

難波醫院　内科一般　醫學博士　難波睦　平町大町新川端（電話五〇二番）

看護婦　急派の求めに應じます　平看護婦會　電話三〇七番

お醤油は……ヤマフル

醤油味噌　たひら正宗　鰹節食料品

明治生命　磐城代理店

鹽屋　山崎合名會社　福島縣平町　電話（營業部一〇番　本店二七番）　山崎與三郎

暑中御伺　大谷時計店　平町三丁目　電話一九番

！洋酒　食料品は　平町新川町の　上總屋へ　ソーダ水用のシラップ　特賣（一升瓶詰三十三度）一圓十錢

暑中御伺　蒲燒　江戸川　平舘前通り（電話五四七番）

◆土用丑の日には特に勉強大賣出し仕候
「鰻專門の當店は調理の總てに自慢で有ます御試めし下さい」

御中元　福袋　景品付大賣出し　但し八月廿日限り

◆由良之助　一升瓶詰一、一〇　空瓶十錢引取
◆二リツトル瓶詰六〇　空〇八錢引取

各一本御買上毎ニ福袋一ヶ呈上

福袋の内容　ガーセハンカチーフ・洗濯石鹸　白エプロン・汁椀二ケ入一圓　大バケツ・アルミニユーム共蓋鍋

銘酒　西良乃鹽　永山酒店　一袋毎ニ一ケ乃至二ケ在中　支店　平町田町　電話二〇七番　小名濱上町　電話一〇四番

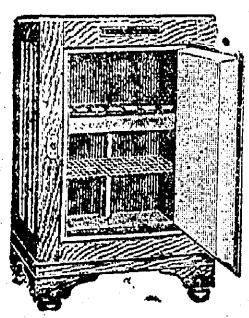
金融　各生命保險會社保險證書ニ即時御融通致シマス
◆債權御取立ヲ御依頼ニ應ジマス。
◆債務ノ整理御依頼ニ應ジマス。
匿名會社　寶商事社　平町南町廿三夜側　伊藤

土用丑日　牛肉賣出し
並肉百匁　二〇錢　中肉　三〇錢
上肉　四〇錢　ロース　五〇錢
ヒレ　六〇錢
田町大通り　三二三肉店　電話三二三番

明丑の賣出し
柳川　十五錢　蒲燒　四十錢
うなぎ丼　二五錢
ヒラキうなぎ　百匁　二十五錢
ヒラキどぜう　百匁　二十錢
配達迅速　相馬屋　四丁目川岸通り（電話二六一番）

提チン　御新佛、御供養　御戒名入提灯の大奉仕
瓜形　一對房付　金壹圓五拾錢ヨリ
角形　同　金壹圓九拾錢ヨリ
其他岐阜提灯種々取揃へてあります
是非御下命は　電話九五番　平四丁目　スガノヤ提灯店

アイゲン　幾多の治療劑中超然として偉効靈能を有するものは獨り本藥のみ
肺、肋膜、肺炎カタル等
定價（二圓、四圓、六圓）
特約店　平町五丁目角　山野邊藥局

模範裁縫　高島屋洋服店　平町驛前　電三八六番
夏服の御用命は高島屋へ
＝新柄着荷＝

㊟式の冷藏器　製造元　丸ほん